

□ブルーフラッグについて

令和6年5月現在、日本国内でブルーフラッグを取得したビーチやマリナーは14か所あります。



日本国内で初めてブルーフラッグを取得したのは、福井県高浜町の「若狭和田ビーチ」と神奈川県鎌倉市の「由比ガ浜海水浴場」の2か所でこれらの認証取得はアジアでも初めての取得となりました。

本須賀海水浴場は2019年4月に千葉県で初めて、日本でも3か所目にブルーフラッグを取得し、現在まで継続して認証を取得しています。また、2024年には「第3回日本ブルーフラッグ協会賞」を受賞しました。



※本須賀海水浴場は、砂浜の長さが500mで広大な九十九里にあり、海岸線にはヤシの木が植えられ、南国気分が味わえます。海水浴シーズンには首都圏をはじめ多くの地域から家族連れなどが訪れ賑わいます。

また、ブルーフラッグは1985年にフランスで誕生し、2024年5月26日時点で、世界51か国、5,121か所が取得をしています。



□ブルーフラッグを取得するためには(1)環境教育と情報、(2)水質、(3)環境マネジメント、(4)安全性とサービスの4分野、33項目の認証基準を達成する必要があります。

※ビーチ認証基準については次のとおりです。



環境教育と情報

- 基準 1 BF や FEE のその他の認証に関する情報の掲示
- 基準 2 ビーチ利用者への環境教育活動
- 基準 3 ビーチの水質に関する情報の掲示
- 基準 4 ビーチの生態系や環境問題に関する情報の掲示
- 基準 5 ビーチにおける関連施設を示す地図の掲示
- 基準 6 ビーチや周辺地域の利用に関連する法令を反映した行動規範の掲示



水質基準

- 基準 7 水質測定基準と頻度についての要件
- 基準 8 水質測定分析についての基準と要件
- 基準 9 産業排水や下水等の排水のビーチエリアへの影響
- 基準 10 ふん便性大腸菌、腸球菌（連鎖球菌）の測定指標制限値
- 基準 11 水質に関する物理的・化学的な測定指標制限値



環境マネジメント

- 基準 12 BF ビーチ管理委員会の設立（努力基準）
- 基準 13 ビーチに関連するすべての規制への順守
- 基準 14 影響を受けやすい自然環境地域の管理
- 基準 15 ビーチの清掃管理
- 基準 16 生態系保護
- 基準 17 ごみ箱の設置、維持管理
- 基準 18 ごみの分別、リサイクル
- 基準 19 トイレや洗面所の設置数
- 基準 20 トイレや洗面所の清掃管理
- 基準 21 下水処理
- 基準 22 無許可のキャンプや車両の進入、不法投棄
- 基準 23 ペット管理
- 基準 24 建物とビーチ設備の維持管理
- 基準 25 ビーチの近隣にあるサンゴ礁や海草藻場の保護
- 基準 26 交通手段の整備（努力基準）



安全性・サービス

- 基準 27 公共安全管理対策の実施
- 基準 28 救急設備の設置
- 基準 29 汚染リスクに対する緊急対策
- 基準 30 トラブルや事故の防止
- 基準 31 ビーチ利用者への安全対策
- 基準 32 ビーチでの飲料水の供給（努力基準）
- 基準 33 身体障がい者向けのアクセスと設備

□日本ブルーフラッグ協会賞とは、一般社団法人日本ブルーフラッグ協会が年に1回主催する賞です。ブルーフラッグの取得推進に尽力し、日本の海岸環境の保全及び発展に貢献し、優れた功績を遂げられた方並びに今後の活躍が期待される方(団体を含む)に贈られます。

第3回日本ブルーフラッグ協会賞 【本須賀海水浴場】

【受賞者】千葉県山武市



【受賞理由】

- 山武市「本須賀海水浴場」は、2019年4月にブルーフラッグ認証を取得され、持続可能で魅力的な地域づくりを進めて来られました。松下市長のリーダーシップのもと、市役所、企業、関係団体、市民が連携した環境美化活動、安心安全なビーチづくり、バリアフリービーチの整備等の取組は、他のブルーフラッグビーチの模範となるものです。
- 特に、教育委員会と連携し、市内全小・中学校にて毎年の開催を義務化しているブルーフラッグ環境教育出前講座は、子どもたちの海に対する理解を深め、地元の海やまちに対する誇りと愛着心を育むことで、山武市の持続可能なまちづくりの発展につながっており、その成果は顕著です。本事例は、他のブルーフラッグビーチに先駆けした取組として、今後の全国での展開が期待されるものです。

- 山武市は 2019 年の初取得以来 6 年連続でブルーフラッグ認証を更新し続け、国内のブルーフラッグの普及推進に多大なる貢献をし、日本の海の環境保全と持続可能な社会の発展に寄与されます。



□市職員からブルーフラッグの活動紹介(小学生)



□ビーチクリーン(小学生)



□ゴミを調べる(中学生)



□ゴミを減らすプランを考えよう



本須賀海水浴場

お問い合わせ

一般社団法人日本ブルーフラッグ協会

日本ブルーフラッグ協会賞担当まで メール: info@blueflag-japan.org